

地域リハビリテーション広域支援センター指定（更新）について

	圏域	支援センター	現在の指定期間	指定更新
1	千葉	医療法人社団誠馨会 千葉中央メディカルセンター	H18.10.1 ~ H25.3.31	H27.3.31まで
2	東葛南部	医療法人社団心和会 新八千代病院	H18.10.1 ~ H25.3.31	H27.3.31まで
3	東葛北部	医療法人社団弥生会 旭神経内科リハビリテーション病院	H17.10.1 ~ H26.3.31	
4	印旛	成田赤十字病院	H18.10.1 ~ H25.3.31	H27.3.31まで
5	香取海匝	総合病院国保 旭中央病院	H18.10.1 ~ H25.3.31	H27.3.31まで
6	山武長生 夷隅	公立長生病院	H19.4.1 ~ H25.3.31	H27.3.31まで
7	安房	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院	H17.10.1 ~ H26.3.31	
8	君津	国保直営総合病院 君津中央病院	H18.10.1 ~ H25.3.31	H27.3.31まで
9	市原	医療法人社団白金会 白金整形外科病院	H24.4.1 ~ H26.3.31	

地域リハビリテーション広域支援センター指定期間更新に係る調査票

二次保健医療圏		千葉	
施設名		千葉中央メディカルセンター	
診療科目		リハ、脳外、整形、心外、内、外、糖内、循内、形成、透析、腎内、消内、放射、病理、神内、リウ、泌、眼、呼内、救急、皮、麻酔、和漢	
入院定員		272床	
施設基準		回Ⅰ、脳Ⅰ、運Ⅰ、心Ⅰ、呼Ⅰ、集コ	
従事職員数	リハ専任医師	2	*人数は、常勤及び非常勤とする。なお、非常勤については、常勤換算（週40時間勤務を1人）で算出した（H24年12月時点）
	看護師	2	
	理学療法士	9	
	作業療法士	2	
	言語聴覚士	1	
地域連携機関		千葉市医師会、千葉市歯科医師会、千葉市薬剤師会、千葉県看護協会、千葉県訪問看護ステーション連絡協議会、千葉県ホームヘルパー協議会、千葉市社会福祉事業団、千葉市あんしんケアセンター、千葉県老人保健施設協議会、千葉市介護支援専門員協議会、千葉県理学療法士会、千葉県作業療法士会、千葉県言語聴覚士会、千葉市保健福祉局	
地域連携窓口の設置状況		有り（総合相談サービスセンター）	
事業実績	平成24年度 〔主な内容〕	①連絡協議会 2回 ②勉強会「気管切開の概要とその管理について」（26名参加） ③勉強会「特発性正常圧水頭症」（34名参加） ④講演会「PEGの過去、現在、未来～日本の高齢者医療のあるべき姿～」（93名参加） ⑤千葉市回復期リハビリテーション病棟の会（29名参加） ⑥医師とケアマネ連携シート運用・アンケート調査	
	平成23年度 〔主な内容〕	①連絡協議会 2回 ②褥瘡勉強会「概論」（66名参加） ③褥瘡勉強会「褥瘡ケアや緩和ケアで求められる体圧分散式寝具と看護介護技術」（45名参加） ④褥瘡勉強会「褥瘡を発症した脊髄損傷患者への関わり」（50名参加） ⑤講演会「脳卒中とうつを考える」（125名参加） ⑥千葉県脳卒中リハビリテーション千葉地域モデル事業への協力「医師とケアマネ連携シートの作成」	
		〔この欄には記入しないで下さい〕	
*継続指定の意向		有り	

地域リハビリテーション広域支援センター指定期間更新に係る調査票

二次保健医療圏		東葛南部	
施設名		医療法人社団 心代会 新八千代病院	
診療科目		内科, アレルギー, リハ, 整形, 神内, 心療, 精, リウ, 皮, 眼, 泌, 耳, 呼, 消, 循, 歯, 口腔外科, 小児歯科	
入院定員		295	
施設基準		回 I、脳 I、運 I、呼 I、集コ	
従事職員数	リハ専任医師	3	*人数は、常勤及び非常勤とする。なお、非常勤については、常勤換算（週40時間勤務を1人）で算出した（H24年12月時点）
	看護師	0	
	理学療法士	49	
	作業療法士	23	
	言語聴覚士	11	
地域連携機関		協力医療機関、介護老人保健施設、訪問看護ステーション、医師会、歯科医師会、理学療法士会、作業療法士会、言語聴覚士会、市町村担当課、社会福祉協議会、訪問リハビリ事業所、通所系リハビリ事業所	
地域連携窓口の設置状況		医療連携室（ソーシャルワーカー 5名）	
事業実績	平成24年度 〔主な内容〕	1. 連絡協議会 1回 2. 大規模研修会 1回 職業リハビリテーション研修会 165名 3. 中規模研修会(市単規模) 1回 八千代市医師会脳卒中地域連携講演会 共催：八千代市医師会 4. 小規模研修会 (1)八千代市在宅摂食嚥下リハビリテーション普及促進事業① 八千代市歯科医師会～摂食・嚥下評価専門研修～摂食嚥下リハビリテーション実習 11回 (2)八千代市在宅摂食嚥下リハビリテーション普及促進事業② 八千代市歯科医師会～摂食嚥下障害症例検討会～ 10回 (3)臨床神経学, 神経診断学に基づくリハビリテーション勉強会 8回 Neurological Study (4)介護施設での小グループ研修(講師派遣) 3回 5. 転倒予防教室への職員派遣4回 千葉県理学療法士会ｽｰﾌﾟ健康増進支援部との連携(習志野・船橋・八千代2回)	
	平成23年度 〔主な内容〕	1. 連絡協議会 1回 2. 大規模研修会 1回 嚥下障害に対する栄養摂取の選択 225名 3. 中規模研修会(市単規模) 1回 摂食・嚥下リハビリテーションにおける連携について 共催：八千代市歯科医師会 4. 小規模研修会 (1)八千代市在宅摂食嚥下リハビリテーション普及促進事業①～摂食・嚥下評価専門研修～摂食嚥下リハビリテーション実習 12回 (2)八千代市在宅摂食嚥下リハビリテーション普及促進事業②～摂食嚥下障害症例検討会～ 12回 (3)臨床神経学, 神経診断学に基づくリハビリテーション勉強会 6回 Neurological Study 5. 介護施設小規模グループ研修支援事業 講師紹介・登録制度	
	〔この欄には記入しないで下さい〕		
*継続指定の意向		有	

地域リハビリテーション広域支援センター指定期間更新に係る調査票

二次保健医療圏		印旛	
施設名		成田赤十字病院	
診療科目		内科・小児科・小児外科・外科・呼吸器外科・形成外科・整形外科・脳神経外科・ 心臓血管外科・神経内科・産婦人科・泌尿器科・眼科・耳鼻咽喉科・皮膚科・歯科 口腔外科・精神神経科・麻酔科・放射線科・リハビリテーション科	
入院定員		719	
施設基準		脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅰ）・ 運動器リハビリテーション料（Ⅰ）・呼吸器リハビリテーション料（Ⅱ）	
従事 職員 数	リハ専任医師	2	*人数は、常勤及び非常勤とする。なお、非常勤 については、常勤換算（週40時間勤務を1人）で 算出した（H24年12月時点）
	看護師	0	
	理学療法士	7	
	作業療法士	4	
	言語聴覚士	0.1	
地域連携機関		介護療養型医療施設、介護老人保健施設、特別養護老人ホーム、訪問看護 ステーション、在宅介護支援センター、健康福祉センター（保健所）、市 町村担当課保健センター、福祉事務所、社会福祉協議会、デイサービスセ ンター、かかりつけ医、その他（ ）	
地域連携窓口の設置状況		医療社会事業部 地域医療連携課	
事業 実績	平成24年度 〔主な内容〕	1 連絡協議会 1回 2 地域リハ研修等事業 ・研修会 3回 「褥瘡予防の勉強会」H25/2/12開催（施設訪問） 参加者 49名 「リハビリテーション施設における感染対策」H25/2/20開催 （施設訪問） 参加者 70名 「褥瘡の基礎知識」H25/3/8開催（施設訪問） 参加者 40名 ・講演会 0回 計画するが、演者都合つかず開催できず。	
	平成23年度 〔主な内容〕	1 連絡協議会 1回 2 地域リハ研修等事業 ・研修会 2回 「褥瘡予防の勉強会」H23/12/14開催（施設訪問） 参加者 40名 「摂食嚥下について学ぶ」H23/9/14開催（施設訪問） 参加者43名 ・講演会 1回 「褥瘡予防と最近の褥瘡事情」 H23/10/21開催 参加者62名 「在宅に向けた福祉用具の選び方・使い方」H24/2/10開催 参加者 54名	
	〔この欄には記入しないで下さい〕		
*継続指定の意向		有	

地域リハビリテーション広域支援センター指定期間更新に係る調査票

二次保健医療圏		香取海匠地域	
施設名		総合病院国保旭中央病院	
診療科目		内科、消化器内科、循環器内科、呼吸器内科、神経内科、腎臓内科、血液内科、糖尿病代謝内科、アレルギー・膠原病内科、小児科、外科、呼吸器外科、心臓外科、脳神経外科、整形外科、リハビリテーション科、産婦人科、泌尿器科、皮膚科、耳鼻咽喉科、眼科、形成外科、麻酔科ペインクリニック、神経精神科、救急救命科、臨床病理科、放射線科、歯科・歯科口腔外科、緩和ケア科	
入院定員		989床	
施設基準		脳血管Ⅰ、運動器Ⅰ、心大血管Ⅰ、呼吸器Ⅰ	
従事職員数	リハ専任医師	2	*人数は、常勤及び非常勤とする。なお、非常勤については、常勤換算（週40時間勤務を1人）で算出した（H24年12月時点）
	看護師	1	
	理学療法士	40	
	作業療法士	18	
	言語聴覚士	5	
地域連携機関		介護療養型医療施設、介護老人保健施設、特別養護老人ホーム、訪問看護ステーション、在宅介護支援センター、健康福祉センター（保健所）、市町村担当課保健センター、福祉事務所、社会福祉協議会、デイサービスセンター、かかりつけ医、その他（自動車教習所）	
地域連携窓口の設置状況		地域連携室	
事業実績	平成24年度 〔主な内容〕	<p>1. 講習会 対象：医師・看護師・リハビリテーションスタッフ等 内容：「障害者における運動の重要性 日常生活からスポーツまで」 講師：浜松医科大学医学部附属病院リハビリテーション科部長 美津島隆先生</p> <p>2. 訪問リハビリテーション研修会 計2回 対象：リハビリテーションスタッフ・ケアマネージャー等 参加人数：60～70名</p> <p>3. 健康な体造り・転倒予防講習会 内容：一般参加者への運動指導 参加人数：12名</p> <p>4. 連絡協議会 実施頻度：年1回</p> <p>5. 平成24年度和希楽会全体集会 対象：身体に障がいのある方やその家族、仕事で障がいのある方に関わる方、当会の趣旨に賛同し、興味のある方</p>	
	平成23年度 〔主な内容〕	<p>1. 講演会 計1回 「脳性麻痺のリハビリの特徴や考え方、最近の動向について」 講師：当院 リハビリ科医師 藤本 幹雄 「脳性麻痺児に対する訓練治療のあり方」 講師：信濃医療福祉センター所長 朝貝 芳美先生</p> <p>2. 研修会 計2回 第一回 「認知症ケアの真のニーズ」 第二回 「第一回訪問リハビリテーション研修会」</p> <p>3. 講習会 計2回 第一回 「健康な体づくり、転倒予防」 講師：当院 PT 第二回 「摂食嚥下について 講師：当院 ST</p> <p>4. 連絡協議会 計1回 対象：地域リハビリテーション関連機関スタッフ</p> <p>5. 和希楽会、定期会議 計2回</p> <p>6. 訪問リハビリテーション支援班</p>	
			〔この欄には記入しないで下さい〕
*継続指定の意向		有	

地域リハビリテーション広域支援センター指定期間更新に係る調査票

二次保健医療圏		山武・長生・夷隅	
施設名		公立長生病院	
診療科目		内、神内、外、整形、産婦、小、皮、眼、脳外、泌、耳、消、リハ、その他	
入院定員		180	
施設基準		運1、呼1、脳1、亜1	
従事職員数	リハ専任医師	4	*人数は、常勤及び非常勤とする。なお、非常勤については、常勤換算（週40時間勤務を1人）で算出した（H24年12月時点）
	看護師		
	理学療法士	9	
	作業療法士	3	
	言語聴覚士	1	
地域連携機関		・介護療養型医療施設、・介護老人保健施設、・特別養護老人ホーム、・訪問看護ステーション、・在宅介護支援センター、・健康福祉センター（保健所）、・市町村担当課・保健センター、・福祉事務所、・社会福祉協議会、・デイサービスセンター、・かかりつけ医、・その他（中核地域生活支援センター）	
地域連携窓口の設置状況		地域リハ事務に関しては事務部総務課で、患者様の相談に関することは地域医療連携室で対応を図っています。	
事業実績	平成24年度 〔主な内容〕	1 連絡協議会1回 2 講演会1回 「医療・介護の専門家としてできること～被災地活動を通してわかること～」 3 地域リハ研修等事業 ・研修会2回 「リハビリテーション介護技術－実技編－」「関節可動域練習（上肢実技編）」 ・出張講習会2回 訪問先：亀田ホームケアサービス（茂原）「関節可動域練習（下肢実技編）」、訪問先：浅井病院リハビリ室「元気な身体！運動をより身近に！いきいき介護予防体操のご紹介」	
	平成23年度 〔主な内容〕	1 連絡協議会1回 2 講演会1回 あなたの足腰大丈夫？～転倒防止のためのセルフチェック～ 3 地域リハ研修等事業 ・研修会3回 「上肢のベーシックエクササイズ」「リハビリテーション介護技術－実技編－」「リハビリテーション介護技術－実技編－」 ・出張講習会1回 訪問先：亀田ホームケアサービス（勝浦）「関節可動域練習（実技編）」	
	〔この欄には記入しないで下さい〕		
* 継続指定の意向		有	

地域リハビリテーション広域支援センター指定期間更新に係る調査票

二次保健医療圏		君津	
施設名		国保直営総合病院 君津中央病院	
診療科目		脳外・整形・神経内科・小児・皮膚・眼・耳・消・循・歯・産・形成・心外 ほか	
入院定員		661人	
施設基準		心大血管（I）・脳血管（I）・運動器（I）・呼吸器（I）・集団コミュニケーション	
従事職員数	リハ専任医師	1	*人数は、常勤及び非常勤とする。なお、非常勤については、常勤換算（週40時間勤務を1人）で算出した（H24年12月時点）
	看護師	0	
	理学療法士	8	
	作業療法士	5	
	言語聴覚士	5	
地域連携機関		介護療養型医療施設、介護老人保健施設、特別養護老人ホーム、訪問看護ステーション、在宅介護支援センター、健康福祉センター（保健所）、市町村担当課保健センター、福祉事務所、社会福祉協議会、デイサービスセンター、かかりつけ医、その他（ ）	
地域連携窓口の設置状況		地域連携室に設置	
事業実績	平成24年度 〔主な内容〕	連絡協議会 1回 君津地域脳卒中連携の会 1回 112名参加 千葉県脳卒中連携の会 1回 地域リハビリテーション研修会 1回 109名参加 君津圏域公開フォーラム 1回 109名参加 介護職員を対象とした研修会 5回 特別養護老人ホームでの研修会 1回 60名 出前講座 2回 30名・20名 君津圏域リハとケアを創る会 6回	
	平成23年度 〔主な内容〕	連絡協議会 1回 君津地域脳卒中連携の会 2回 181名・158名参加 千葉県脳卒中連携の会 1回 脳卒中リハビリテーション研修会 2回 90名・60名参加 地域リハビリテーション研修会 2回 133名・76名参加 君津圏域公開フォーラム 1回 市民講座 2回 40名・68名参加 出前講座 8回 50名・105名・42名・85名・13名・26名・50名・37名	
	〔この欄には記入しないで下さい〕		
*継続指定の意向		有	

地域リハビリテーション広域支援センター指定基準

地域における地域リハビリテーション実施施設等に対する研修や指導等の支援を行う地域リハビリテーション広域支援センターを、次の基準により二次保健医療圏ごとに順次1ヵ所指定していくものとする。

なお、指定期間は2年間とし、その間の事業実績、圏域の状況を総合的に判断して見直しを図るものとする。

- 1 診療報酬の算定方法(平成20年厚生労働省告示第59号)の規定に基づく特掲診療料の施設基準等(平成20年厚生労働省告示第63号)及び特掲診療料の施設基準等及びその届出に関する手続きの取扱いについて(平成22年3月5日付け保医発第0305第3号厚生労働省保険局医療課長通知)に定める下記の施設基準を満たし、地方厚生局に届け出ている病院とする。

施設基準

- ① 「脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅰ)」
- ② 「脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅱ)」
- ③ 「脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅲ)」かつ
「運動器リハビリテーション料(Ⅰ)」又は「運動器リハビリテーション料(Ⅱ)」

*原則として、①を基準とするが、圏域の状況により②、③の基準を加える。

- 2 地域リハビリテーションの理念に十分な理解があり、該当二次保健医療圏の市町村及び関係医療機関等と良好な連携関係にあり、地域リハビリテーション広域支援センターの機能が遂行できる施設

附則 この指定基準は、平成23年1月1日以降に新たに指定する地域リハビリテーション広域支援センターに適用する。